



種族変更の罠で

トランプ

人間剣士♂が ♀サキュバスに!

Before

Before

原作：なの
作画：笹ノ間にび
企画：あむあいおかし製作所



しまった！
行き止まり…！

チツ…
しつこいわねえ…

逃げるな！

もう逃げ場は
ないぞ！

普段の活動領域より
奥に来たせいで道が…！

ヒッ…

これで終わりだ！

ラッキー！
トラップ…！

しまっ…！

ポワ…
って…え!!

ガ
コ
ン
ガ

10



ざわ...

あれ...?
体が縮んでないか?!



まぶし...
何だったの一体...

下...

と、とにかく
早く逃げないとっ...!



うっ...!
腰が...熱い...!



くっ...目くらましの
トラップか...!?

サキユバスメ!
まだそこにいるのか!

剣も重いし
声の調子も悪いが
ここでトドメを...



えっ!?



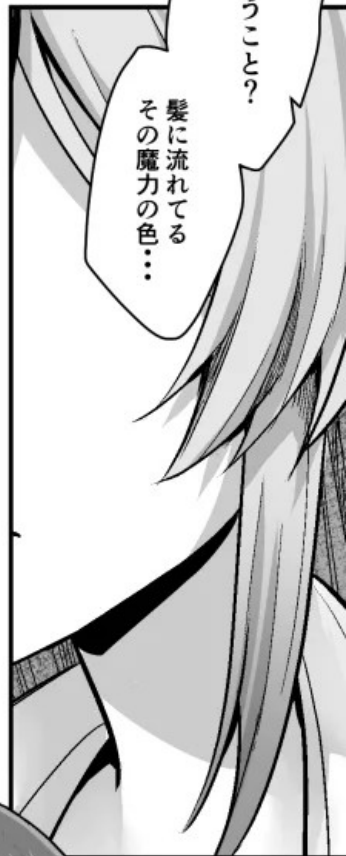
角に羽まで！
あ…あんな
サキュバスだったの!?

俺は人間に
決まってるだろ！

よろ…



その魔族の瞳…



髪に流れてる
その魔力の色…



というかお前
服が消えてるぞ！
何か着ろ！

しわわ…

え？まさかサキュバス
じゃなくなつたから…？



え!?
な…なんで!?
私の羽と尻尾は!?

角とでかい羽と
尻尾はどうした！



お前こそなんだ
その人間みたいな姿は!?



と、とりあえず
あなたの服
なんでもいいから
貸しなさい！

とりあえず
着れそうなもの着たけど

人間の服って
全然可愛くないわね…



お前はまた
全然良いじゃないか…
俺なんて重くて
剣は持てないわ
防具も着れずに
ブカブカの服一枚だぞ…

私だって
勘弁してほしいわよ…



良いじゃない
サキユバスっぽくて

こんな貧弱な
人間の体にされて
翼も無くて飛べないし…



新しい服は編めなかったから
サキユバス特有の能力は
使えないみたいだけど

……

魔力量はそのままで
変わらないのは幸いね…



~~~~!!



とろ〜



それはわかったけど  
何で種族変更するだけで  
俺は女になってるんだ？

男がサキュバスになったら  
それはインキュバスだろ



とりあえず  
改めて状況を  
確認しましょう

えっと…

どうやらあなたが  
さっき踏んだのは  
種族変更トラップ  
だったみたいね…



ちなみに  
私はアイリーン

貴方は？



あのね…私達をあんのと  
一緒にしないでくれる？  
サキュバスはサキュバスなの  
男も女もないわけ

マジか…  
勘弁してくれよ…



一言余計だし  
ちやんって言うな！



シリルちゃんよろしくね  
女の子でも  
違和感ないんじゃない？

本当に  
角がある…

シリル…



はいはい  
私もサッサと  
戻りたいし…



あっ

は？



何でサキュバスの  
お前なんかと！

で、これからどうするの？  
二人で戻る方法でも探す？

あら、サキュバスは  
貴方じゃない

…わかったよ…  
だが協力は  
戻るまでだからな！

くっ…



またトラップか!?

まあ良いでしょ  
どうせ罠を踏まないと  
戻れないんだから



うわ！



…ワープの罠  
だったみたいね

お前な…



とにかく変わったダンジョンに  
来ちゃったって事は  
確かみたいね気を付けましょ



や、柔らかい...  
本当に女の子に  
なってるんだな...



胸がキツ...!



おっぱいが大きくなる  
トラップ?  
そんな展開いたこと  
無いわね...

な...なんだ  
このトラップ...  
うっ...重っ...



『元』だろ

当たり前よ  
私はサキュバスよ?

割と冷静なんだな



そうだったわね  
『元』男の、お胸が大きな  
サキュバスさん?



うっ...なに...?  
オマンコが変...

ぽん  
ぽん

あらら、おちんちんが  
生えるトラップだったみたい



こんなことを  
考えてしまうのも  
サキュバスの身体の  
せいなのか…?

ってできる訳  
無いだらろ!

はあ…はあ…

結構広いわね  
このダンジョン…  
一体どこなのかしら…

私もこの子の淫気は  
当てられてるのかしら…

自分は今は人間だって事を  
忘れてた  
まだ下の熱が治まらない…

あれを…  
食べられたら…

くっ…瞬間アイツのチンコが  
美味そうに見えてしまった…

はあ  
はあ  
いや…疲れた…とは  
違う気がする…けど…

大丈夫?  
疲れちゃった?

…っ!  
ドサツ



なるほどね…

ニヤッ



あ…

はぁ

はぁ

何だか体が重くて…  
それに腹が  
減ったような感覚だ…



はい

ぶるん



まさか…  
このままだと…

まだ気づいて  
ないの？

私達サキュバスは  
魔法生物…

魔力が少なくなるのと  
お腹が減るのは同義なの

そうよ  
早く吸精しなさい



何を…？

せっかくだし  
『お食事』する？

何を言っているんだ  
そ、そんなこと  
するわけないだろ…



お、俺は男だぞ…  
そんなこと…

動けなくなっても  
知らないわよ？

うっ…

クワイッ  
上でも下でも  
好きな方で  
良いからね

わかったよ…

男だった時に嗅いだ  
匂いと全然違う…

へち…

濃くて、  
美味しそうなニオイ  
頭がボーっとする…



何だろう…

おれ

おれ

んっ  
おれ

全然嫌な  
感じがしない…

むしろ…

はあ♡



あっ…ヤバっ  
こんなおほつかない  
フェラなのに…  
もう…！

おれ

おれ



あーっ♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

アッ

アッ

うっ...

アッ

はあ...

この程度の快楽で  
出るなんて...  
人間の体ってほんと貧弱...

アッ

アッ

ふはっ...  
美味しい...

あーっ♡♡♡



別に？私はサキユバス  
なんだから  
あれぐらい片手間だし

この体のせいで  
かなり気持ち  
良かったけど…

もうちょっと  
飲みたかったかも…



その…なんだ…  
助かった…



ただの発情なのに  
人間の体だとこんなに  
キツイなんてね…

はあ

これってもしかして…  
発情トラップ？

うっ…何かお腹が熱い…  
いや…もつと下…？



けほっけほ…  
何このピンクの煙…

もう！  
また！



あ…ああ…  
大丈夫だ…行こう…

こんなので  
毎回ヤッてたら  
元に戻るなんて  
夢のまた夢だからね…

てか  
私が持たないのよ…



大丈夫…？意思是  
強く持ちなさいよ…

股がびちょびちょで  
止まらない…

もじ

もじ



ずっとキュンキュンして  
落ち着かない…



熱くて疼いてるココ…  
多分、子宮…だよな？

初めての感覚…  
切ないようなむず痒いような…  
ここに女の子のソレがあるって  
よく分かる…



だいが落ち着いて来たけど  
まだムラムラするわね…

元の体なら  
ガンガン襲えそうだわ…



頭が…



今度はなに…



はー



どうしてこんな事に...?  
シリルちゃん大丈夫...?  
シリルちゃん?



私...なんで  
今までこんな格好で...

きゃあ!

ううっ...  
恥ずかしい...



うん...  
何だったのかしら...



アタシって  
ついてるわ...♥

フフ...

サキュバスの前で  
そんな無防備に  
おちんちん晒してるって事は  
そういう事なんでしょ?♥

急に眩暈がしたと思ったら  
目の前に美味しそうなおちんちんがあるなんて

ぬきぬき  
ヒッ  
ヒッ  
ヒッ

ヒッ  
ヒッ  
ヒッ



何でか知らないけど  
アタシもおまんこ  
びしょびしょで  
準備万端だからさ...



シリルちゃん...  
やめて...



きゃっ!



いやあっ!

あま...

あま...

一気にいくね? ♡

あま...



あっ...!?  
きっ...!

あ...あれ...  
おかしいな...

いつも通りの  
筈なのに...



初めてじゃ  
無いハズなのに...

あれ?おかしいな...

おん...



大丈夫?だよね...?  
このまま腰を  
動かせばいいんだったよね...?



いっばい  
きもちいい...

初めて  
したときみたいに

ああ...凄...!  
おちんちん気持ちいい!



おん...



あ...あれ...  
あ...あれ...



やだやだ！  
こんなの…知らない！  
何か出ちゃうよお！

あー  
いいよ  
いっぱいナカに  
ちようだい♡

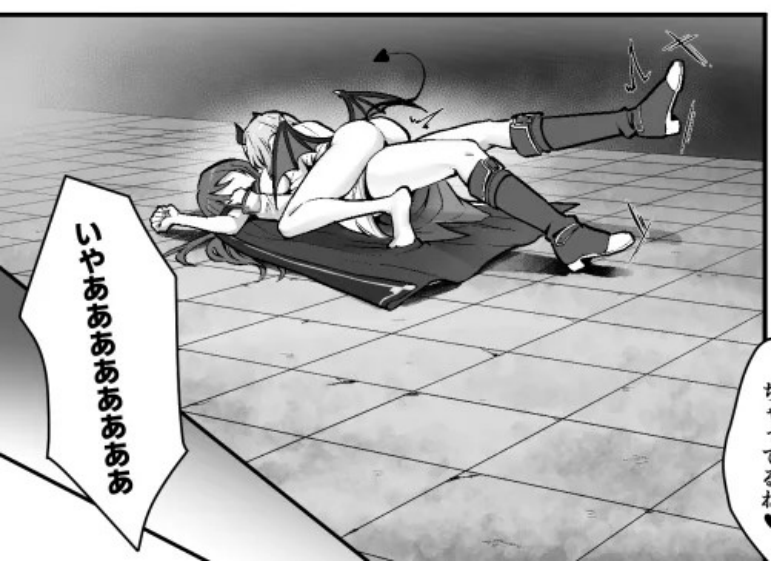


だからもっと  
絞ってあげるね♡



アタシの子宮が  
喜んでる♡  
もっと出して？♡

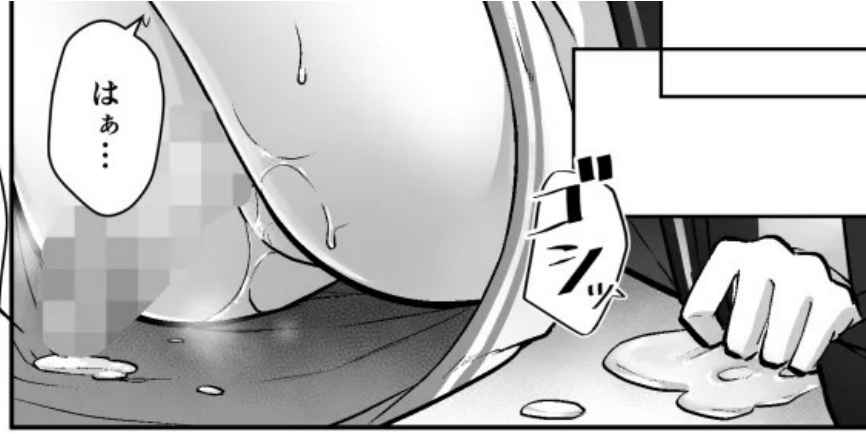
もう出たからあ！  
気持ち良いの  
もう嫌なのお！



ちやちやちやちやちやちやちや



そういう割には  
腰が動い  
ちやちやるね♡







こ……いつ……  
無理やりおちんちんを  
活性化させて搾り取ろうと……!



もしかして  
さっきの吸精で……しかも  
全然休めなかったから……



いたっ……!



……っ!?

貴方は胸から  
搾り取る事にされた  
みたいだから  
気を付けて……



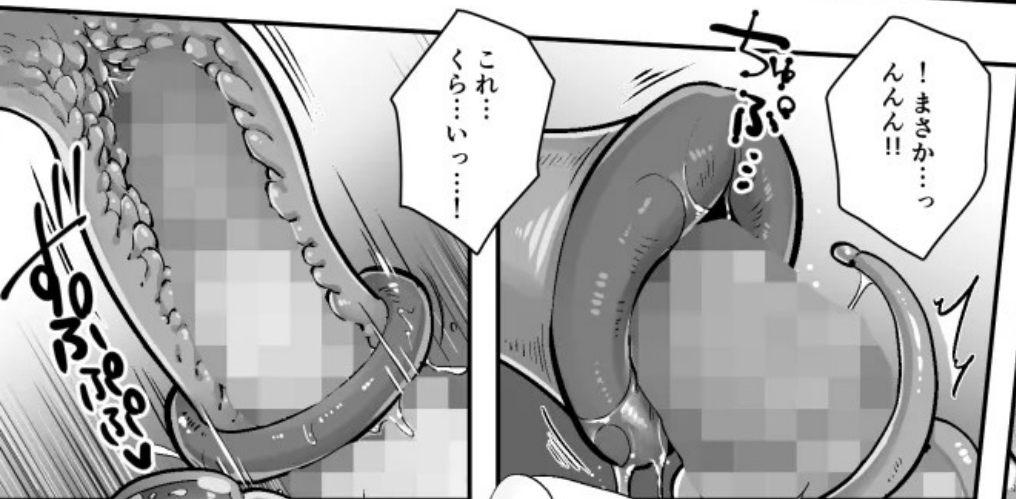
わ……わかった!

シリル!  
意思を強く持って  
出さない様にして!  
魔力を吸われるわよ!



うわっ!











凍てつかせん...

このみに纏いて...え！

わが...て...まき...

この身に纏いて...我が敵を凍てつかせん...

『アイシクル』！

『アイシクル』...!!



今はサキュバスの体だから  
使えるかもって思っただけ…  
賭けよ…賭け…



ど…どうして…  
俺が魔法を…?

で…でも  
魔法なんて一度も…

はあ…はあ…  
冷たっ…

さっき私から  
搾り取ったでしょ…  
それを使わせただけ…



そんな事より  
早く脱出するわよ

水が解けたら  
今度こそ苗床一直線よ…



このダンジョンはもうこりこりだ...

いや...胸は戻ったけど...

また戻って元に戻るトラップ探す?

で、どうする?



助かった...

ふう...  
出口みたいよ...



いや...

カアア



は?

それで何だが俺達このまま組まないか?



.....

...どうかな?

だったら二人で色んなダンジョンに挑戦して稼いで暮らしていくのも良いかなと思っただ...



アイリーンも人間になつたからダンジョンに戻って暮らすわけにもいかないだろ?

俺もサキュバスの体にされてどうしたら良いか解らないし...

まじ



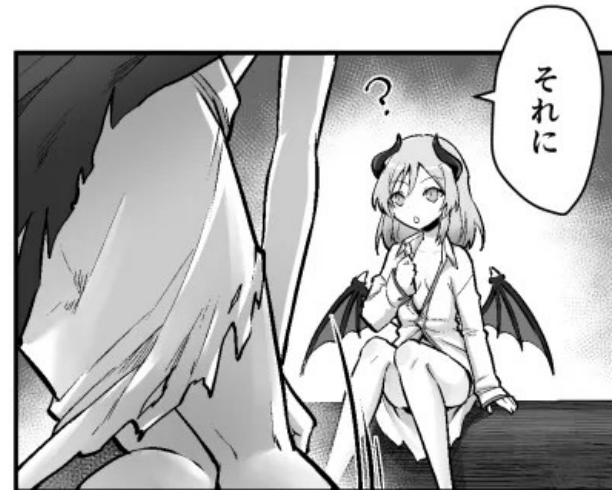
あれだけ貴方の  
膣内に出して

孕ませちゃったかも  
知れないしね？

ツッ！



わかったわよ  
私もダンジョンの外に  
出るの初めてだし…



それに  
？



2年後

アイリリン…？  
準備出来た…？

はいはい  
ちょっと待ってね



ハッ  
ッ



なっ…

アッ



それにしても貴方、  
だいぶ女の子がね  
板についてきたわね

その割にはたまに俺って  
言っちゃうところが  
可愛いよね

もう：アタシだって  
頑張って慣れようとしてるのに：  
アイリーンはいつも  
意地悪なんだから

ゴメンゴメン  
魔法だっけずいぶん  
上手くなったし：

俺：じゃなかった：  
アタシだって2年も  
女の子やってれば  
流石になれるよ



コッチもね…？

な…何のことかな…？

だってサキュバスですもんね？  
夜に男漁りするのは  
当たり前よね？

なっ…！何でバレて…！



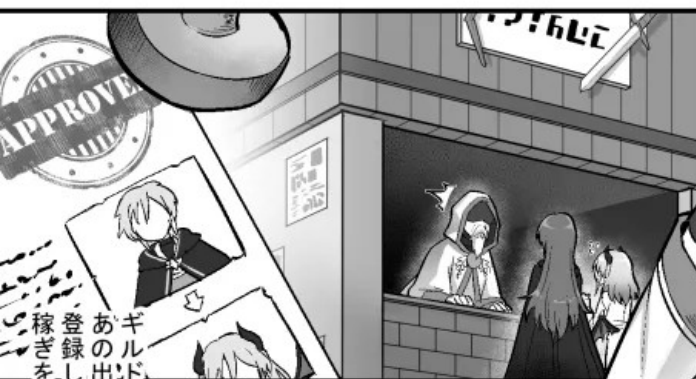
きん...

はいはい  
今日の探索  
終わったらね



アイリーンから  
搾り取ってやるっ！

っ...  
こうなったら



ギルドには嘘偽りなく  
あの出来事を話し冒険者として  
登録しダンジョンでの  
稼ぎを得て生活している



そして仕事終わりに  
二人はいつもの様に！



待ってよ！

今日もフタタリの女性と  
サキユバス二人組の変わった  
冒険者コンビは  
ダンジョンへ出掛けていく



だってえ  
アイリーンのおちんちん  
美味しいんだもん♡

くっ…少し…  
手加減しなさいよ…♡



この娘ったら  
ダンジョンで使える魔法を  
覚えないで

こんなエッチな魔法  
ばかり覚えて…



あんっ♡  
だめえ…っ！

ほっちゃん♡



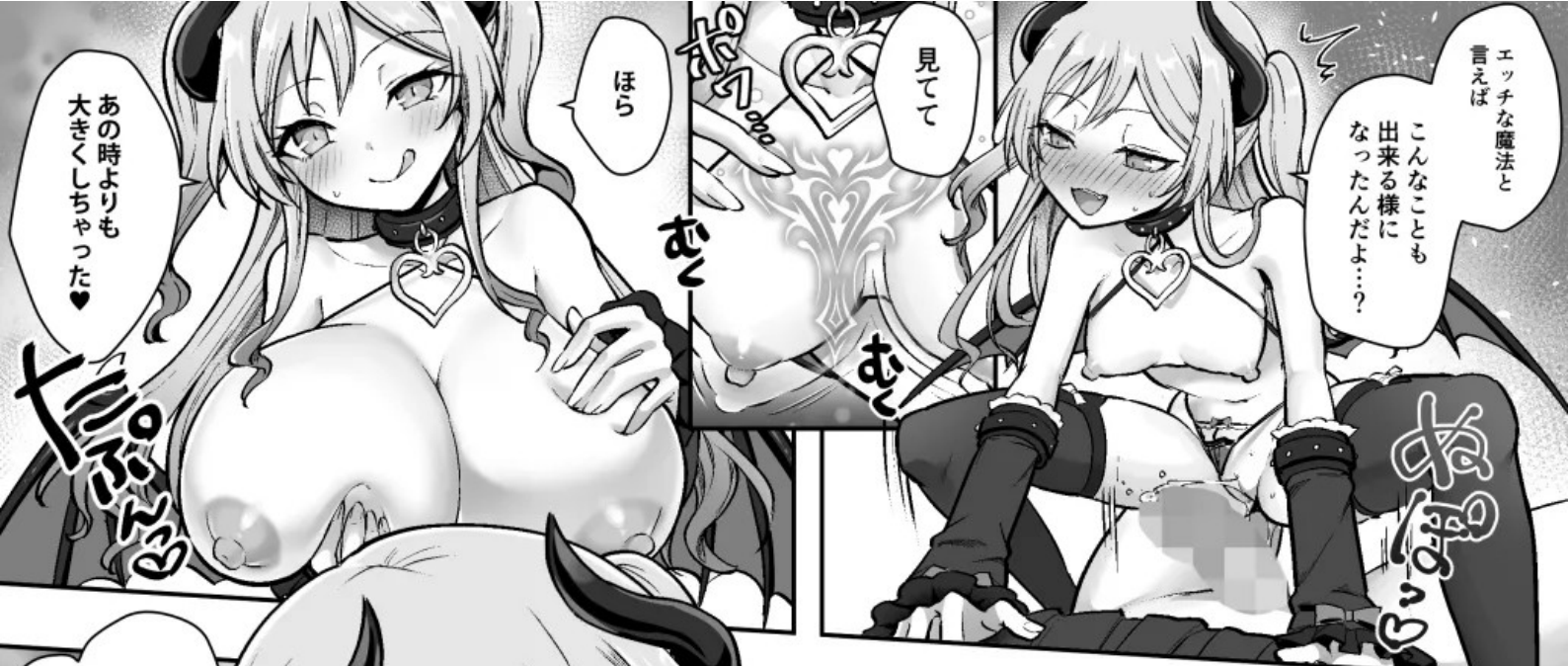
だって…

アタシ  
サキユバスだもん♡



ちゃんと触って♡

ほっちゃん♡



エッチな魔法と  
言えば

こんなことも  
出来る様に  
なったんだよ...?

見てて

ほら

あの時よりも  
大きくしちゃった♥

ふんふん♡

おっ♡



そしてこれは  
おちんちんが  
消えちゃう魔法♡

ほらアイリーンの  
短小チンポが  
消えちゃった♡

ほら♡

おっ♡



おっ♡



くっ...あんな何処で  
そんなの覚えて...

おっぱいの中で  
びくびくしてる♡

でそう?  
もうイッチャいそうなの?

おっ♡

おっ♡

おっ♡

でもだ〜め♡

出すのはアタシの  
ナカでね♡♡

ちゅぽん  
ちゅぽん  
ちゅぽん

グイッ

…っ!  
そんなに欲しいなら  
くれてやるわよ…っ

…あと一つ言っておくけど  
私の小さいんじゃないから  
この駄肉がデカ過ぎるだけだから

乳牛サキムバヌー!

ちゅぽん♡

この…

ちゅぽん♡

ちゅぽん♡





生意気……っ!

ちゅっ♡

今日はアタシの勝ち♡

サキユバスメ…  
討伐してやる♡



そうしていつもの夜が  
更けていくのであった!



ふっ♡  
やってみせてよ  
人間さん♡

ちゅっ♡